



さいたま市

さいたま市の歩み

〜誕生から現在、そして未来へ〜



年 表

平成13年	5月	さいたま市誕生
平成14年	5月	市の木(ケヤキ)・市の花(サクラソウ)・市の花木(サクラ)を制定
	11月	第1回「さいたま市商工見本市(コラボさいたま2002)」開催
平成15年	4月	政令指定都市 さいたま市スタート
	4月	西区・見沼区・桜区・南区でコミュニティバス運行開始
	4月	さいたま市児童相談所開設(中央区)
	5月	記念総合体育館「Vアリーナ」落成(桜区)
	5月	指定都市市長会議inさいたま(ローカルサミット)開催
	7月	各区で区民会議発足
	8月	桜消防署新庁舎落成(桜区)
	11月	北消防署植竹出張所落成(北区)
平成16年	3月	(財)さいたま市産業創造財団設立
	4月	埼玉国際ビジネスサポートセンターの設置
	5月	シーノ大宮センタープラザ 複合公共施設オープン(大宮区)
	5月	秋葉の森総合公園オープン(西区)
	7月	大宮聖苑オープン(見沼区)
平成17年	4月	岩槻市と合併、人口118万人の新しいさいたま市誕生
	7月	「地域中核施設プラザウエスト」オープン(桜区)
	12月	さいたま市平和都市宣言を制定
平成18年	4月	片柳コミュニティセンターが図書館との複合公共施設としてオープン(見沼区)
	5月	「岩槻藩遷喬(せんきょう)館」開館(岩槻区)
	6月	産学連携支援センター埼玉オープン(中央区)
	11月	東岩槻駅南口開設
平成19年	4月	辻南小学校の開校(南区)
	4月	本市で初めての中高一貫教育校開校(浦和区)
	4月	「療育センターさくら草」オープン(桜区)
	4月	保健所と健康科学研究センターからなる複合施設オープン(中央区)
	4月	障害者総合支援センターオープン(中央区)
	4月	「高齢者生きがい活動センター」オープン(北区)
	8月	国土交通省から埼玉県内初の「国際会議観光都市」認定
	10月	「鉄道博物館」の開館(大宮区)
	10月	浦和駅東口に複合公共施設「コムナーレ」オープン(浦和区)
	11月	「NACK5スタジアム大宮」リニューアルオープン(大宮区)
平成19年度		すべての公共施設等にAED(自動体外式除細動器)設置完了(計635台)
平成20年	2月	自治医科大学付属さいたま医療センター南館竣工(大宮区)
	5月	地域中核施設「プラザノース」オープン(北区)
平成21年	3月	さいたま市民医療センターオープン(西区)
	3月	西大宮駅開業(西区)
	3月	さいたま新都心大橋開通(浦和区)
平成21年	4月	つばさ小学校開校(北区)
	7月	全区に「くらし応援室」設置
	11月	「行財政改革推進本部」設置
	11月	電気自動車普及推進のためE-KIZUNA Project協定締結(平成24年度現在6社)

年 表

平成22年	3月	大宮盆栽美術館オープン(北区)
	3月	日進駅橋上化自由通路・北口開設(北区)
	3月	スポーツ振興まちづくり条例制定
	4月	第1回E-KIZUNAサミット・フォーラムinさいたま開催
	4月	地域包括支援センターを26か所に増設、年中無休化
	4月	市税のコンビニエンスストア納付開始
	5月	大宮駅周辺地域戦略ビジョンの公表
	6月	第1回行財政改革公開審議開催
	9月	善前公民館開設(南区)
平成23年	3月	東日本大震災発生・災害対策本部設置
	5月	第1回カイゼンさいたまマッチ(庁内業務改善発表会)開催
	8月	第1回さいたま市環境未来都市推進協議会開催
	10月	さいたまスポーツコミッション設立
	11月	さいたま市誕生10周年記念式典開催
	12月	文化芸術都市創造条例制定
	12月	「次世代自動車・スマートエネルギー特区」に指定
平成24年	3月	誰もが安心して長生きできるまちづくり条例制定
	3月	被災地の復興を願い「心はひとつ、ともに明日へ」さいたまシティマラソン開催
	3月	さいたま観光国際協会設立
	4月	さくら草特別支援学校開校(緑区)
	4月	美園小学校開校(緑区)
	5月	新クリーンセンター起工(桜区)
	10月	要支援世帯の早期把握のための対策事業に関する協定書調印
	10月	地下鉄7号線の新たな方向性(浦和美園～岩槻地域の成長・発展に向けて)を発表
	11月	「東部地域・鉄道戦略室」設置
	11月	第1回さいたまーチ～見沼ソーデーウオーク開催
	11月	市の各種証明書コンビニエンスストア交付開始
	11月	誘致企業数95社を達成
	12月	大宮区役所新築移転の方向性を決定(大宮区)〈大宮駅東口周辺公共施設の再編〉
平成25年	1月	複合公共施設サウスピア開設(南区)
	3月	大宮駅東口大門町2丁目中地区市街地再開発事業都市計画決定(大宮区)〈予定〉
	3月	浦和駅高架化事業完了【東西連絡通路・湘南新宿ライン停車】(浦和区)〈予定〉
	4月	乳幼児の子育て支援を中心とした「のびのびプラザ大宮」開設(大宮区)〈予定〉
	4月	領家公民館開館(浦和区)〈予定〉
10月	ツールドフランス冠大会の開催〈予定〉	
平成25年度		今羽駅改札内エレベーター整備(北区)〈予定〉
		東大宮駅東口改札外エレベーター整備(見沼区)〈予定〉
		北浦和駅東西口改札外エレベーター整備(浦和区)〈予定〉
平成26年度		(仮称)内野地区公民館開館(西区)〈予定〉
		岩槻駅舎改修事業完了【橋上駅舎・東西自由通路】(岩槻区)〈予定〉
		指扇駅舎改修事業完了【橋上駅舎・南北自由通路・北口駅前広場】(西区)〈予定〉
平成27年度		浦和美園駅前複合公共施設開設(緑区)〈予定〉
		(仮称)緑消防署等複合施設開設【消防署・公民館・児童センター】(緑区)〈予定〉

平成16年5月①

シーノ大宮センタープラザオープン(大宮区)



生涯学習総合センターや図書館などからなる複合公共施設です
3階…男女共同参画推進センター
4階…桜木図書館
5～6階…桜木公民館
7～10階…生涯学習総合センター

平成17年7月②

地域中核施設プラザウエストオープン(桜区)



桜区役所、桜図書館、ホール、多目的ルームなどからなる本市西部の中核施設。隣地にある県内最大規模の体育館「Vアリーナ」とともに多くの皆さんにご利用いただいています

平成19年4月③

中高一貫教育校開校(浦和区)



市立浦和高等学校内に市立浦和中学校を新設し、両校による併設型の中高一貫教育を実施しています(1学年80人)

平成19年4月④

保健所・健康科学研究センター開設(中央区)



保健所と保健衛生・環境公害等に関する検査研究を行う健康科学研究センターからなる複合施設を開設しました

平成19年10月⑤

コムナーレオープン(浦和区)



中央図書館、市民活動サポートセンター、国際交流センター、浦和消費生活センター、浦和コミュニティセンターからなる複合公共施設です

平成19年10月⑥

鉄道博物館の開館(大宮区)



本市を代表する鉄道文化の振興拠点として永年にわたる誘致活動により大宮区に開館しました

平成20年5月⑦

地域中核施設プラザノースオープン(北区)



北区役所・北図書館・ホール等で構成された本市北部の中核施設。近隣の商業施設とともに、多くの方にご利用いただいています

平成21年3月⑧

さいたま市民医療センターオープン(西区)



地域医療支援病院機能、小児救急医療支援病院機能、回復期リハビリテーションの実施、災害拠点病院機能を併せ持つ病床数340床の医療センターです

平成21年4月⑨

つばさ小学校開校(北区)



周辺はカルソニックカンセイ株式会社や住宅、公園などの街並みが整い、最寄りの日進駅は橋上化され自由通路や北口が開設されました

平成22年3月⑩

大宮盆栽美術館オープン(北区)



世界初の公立盆栽美術館として、盆栽展示室や盆栽庭園・多目的ルームなどを備え、本市の地域資源である盆栽文化を広く内外に発信しています

平成22年4月

第1回E-KIZUNAサミット・フォーラムinさいたま開催



電気自動車を安心して、快適に使用できる低炭素社会の実現を目指し、全国20自治体及び企業首脳による意見・情報交換を行う場として「E-KIZUNAサミット・フォーラム」を開催しました。

平成23年10月

さいたまスポーツコミッション設立



スポーツの分野で新たな観光・交流人口の拡大を図るため、本市のスポーツに関するシティセールスや関連マーケティング活動を専門的に展開する組織として、国内初の本格的なスポーツコミッションを設立しました

平成23年11月

さいたま市誕生10周年記念式典開催



誕生10周年を記念し、各区の花オリジナルナンバープレートや都市イメージキャッチフレーズ「のびのびシティ さいたま市」の発表、タケカワユキヒデさんと市内の小学生による「希望（ゆめ）のまち」の合唱等が行われました

平成23年12月

次世代自動車・スマートエネルギー特区に指定



「ハイパーエネルギーステーション」、「スマートホーム・コミュニティ」、「低炭素型パーソナルモビリティ」の普及といった3つの重点プロジェクトを推進するため、国の地域活性化総合特別区域「次世代自動車・スマートエネルギー特区」の地域指定を受けました

平成24年4月⑪

さくら草特別支援学校開校(緑区)



普通教室や音楽室兼図書室、自立活動室、また体育館や室内温水プール、特別支援教育相談センターなどを備えています。ガス発電の排熱を利用した温水設備等を導入し、国から環境に配慮した「エコスクール」に認定されています

平成24年4月⑫

美園小学校開校(緑区)



普通教室や理科室、コンピューター室等の特別教室、地域交流スペース、放課後児童クラブ、体育館、屋上プール等を備え、また太陽光発電や屋上緑化等を導入し、国から「エコスクール」に認定されています

平成24年5月⑬

新クリーンセンター起工(桜区)



既存施設の老朽化に伴いPFI法に準じたDBO(Design設計-Build建設-Operate運営)方式により、循環型社会の実現を目指した熱回収施設、リサイクルセンター、管理・余熱体験施設からなる新たな清掃工場を整備しています

平成25年1月⑭

複合公益施設サウスピア開設(南区)



子育て支援センター、図書館、南区役所、老人福祉センター、コミュニティセンターの複合施設。愛称「サウスピア」には、「南＝サウス」の「仲間＝ピア」という意味がこめられています

平成25年4月<予定>⑮

子育て支援施設「のびのびプラザ大宮」開設(大宮区)



定員165人の公立と90人の私立保育所を併設し、また一時的に家庭で保育を受けることが困難な乳幼児を預かる施設や子育て支援センターおおみや、さいたま市シニアユニバーシティ活動ステーション等の複合施設です

平成26年度末<予定>

岩槻駅改修(橋上駅舎・自由通路)(岩槻区)⑯



駅のバリアフリー化とともに、西口開設による駅周辺の活性化と利便性向上を図るため、駅の橋上化及び東西自由通路を整備しています。併せて、岩槻駅西口土地区画整理事業により、西口駅前広場と西口駅前通り線を整備しています

平成26年度末<予定>⑰

指扇駅改修(橋上駅舎・自由通路・北口駅前広場)(西区)



駅のバリアフリー化とともに、駅南北の交流機能を高め、地域の活性化を図るため、駅の橋上化とともに、南北自由通路、北口駅前広場等を整備しています

平成27年度<予定>⑱

浦和美園駅東口駅前複合公共施設開設(緑区)



急速に人口が増加している美園地区において、公共サービスを充実し地域の顔として賑わいを創出するため、コミュニティセンターや支所、図書館等からなる複合施設を整備していきます

浦和駅高架化により利便性が高まります！

東西連絡通路の完成・湘南新宿ラインの停車



浦和駅の高架化により、浦和駅の東西を結ぶ連絡通路が本格開通し、浦和駅周辺地域の一体化、更なる活性化が期待されます。また、これに伴い湘南新宿ラインが浦和駅に停車し、都心部や横浜方面への利便性が飛躍的に高まります。

都市計画道路田島大牧線の開通

浦和駅東西を結ぶ田島大牧線が中山道まで暫定開通します。幅員の拡幅や歩道の設置により、渋滞緩和はもとより安全で快適な道路環境へと改善します。

大宮駅東口のまちづくりが動き始めます！

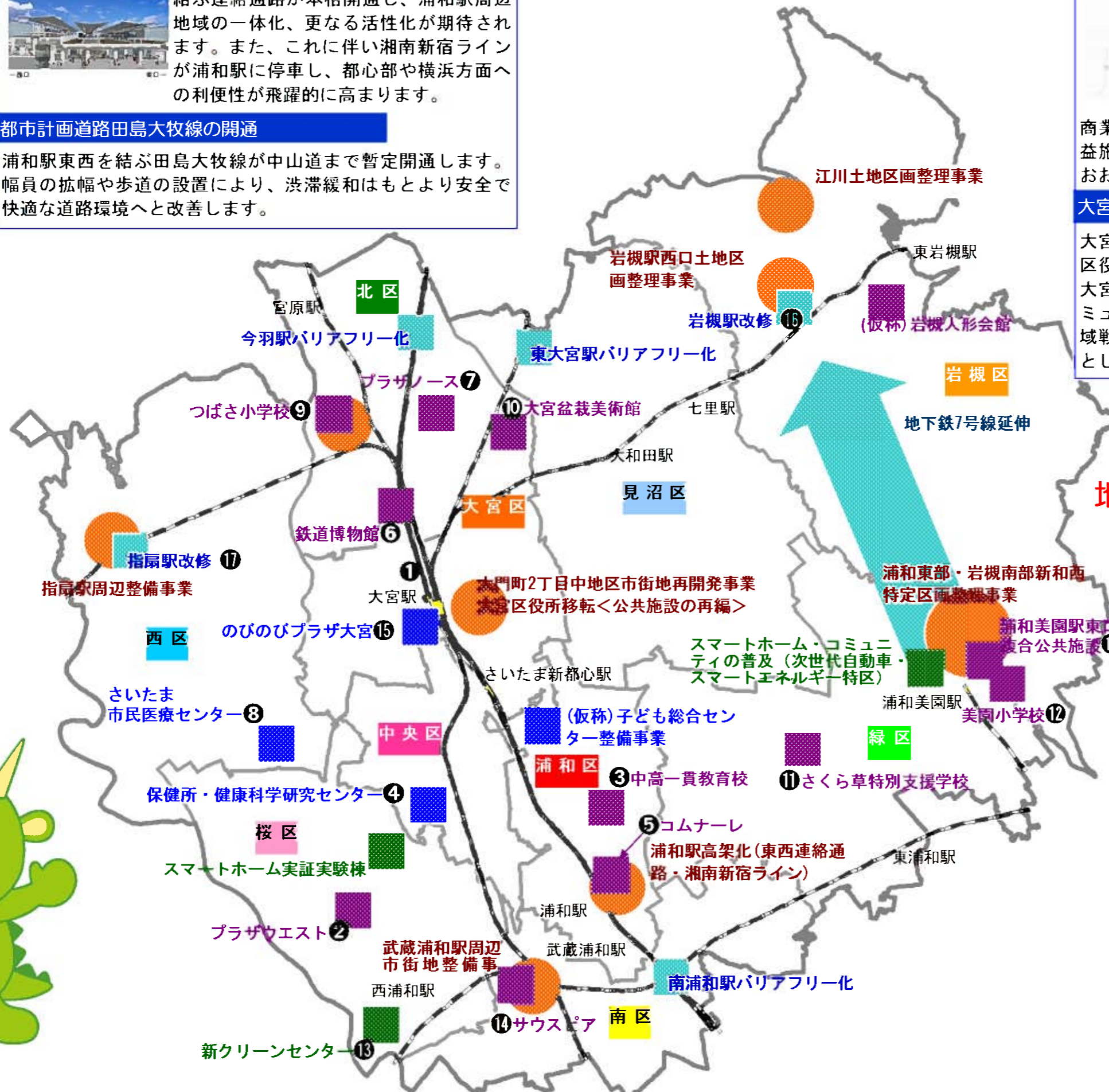
大門2丁目中地区市街地再開発事業



大宮駅東口再開発のリーディングプロジェクトとして、魅力と周辺地域への繋がりのある顔づくりを創出するため、平成29年度竣工を目指して大門町2丁目中地区市街地再開発事業を推進しています。

大宮区役所の移転新築<大宮駅東口公共施設の再編>

大宮区役所は耐震診断の結果、県大宮合同庁舎敷地に、大宮区役所庁舎や大宮図書館を移転します。建て替えにあたり、大宮駅東口周辺の耐震性や老朽化に課題を抱える図書館やコミュニティセンターなどの公共施設を再編し、大宮駅周辺地域戦略ビジョンに掲げる「連鎖的なまちづくり」を行うこととしています。



地下鉄7号線の延伸は実行段階へ！

地下鉄7号線延伸の新たな方向性
(浦和美園～岩槻地域の成長・発展に向けて)

平成24年10月に発表した新たな方向性に基づき、延伸は地域の成長・発展の実行段階に移行しました。「浦和美園～岩槻地域成長・発展プラン」により、企業・教育機関の誘致、快速バスの運行、スポーツイベントの開催、観光機能の強化など、43の方策を市長をトップとする「浦和美園～岩槻地域成長・発展推進会議」により全庁体制で推進します。政治、行政、地元など、全ての人が手を携え、地域を育てる、鉄道を育てるという同じ思いを持って地域の成長・発展と延伸を実現するために行動します。

- 市街地再開発・土地区画整理事業
- 教育・文化施設等
- 保健・福祉施設
- 環境・衛生施設
- 鉄道施設
- 黒丸数字は各記事の所在地を示します



選ばれる都市へ！ 3つのキーワード

平成24年度市民意識調査では、本市は「住みやすい」とする傾向が81.6%、「住み続けたい」とする傾向が82.5%に上る一方、さいたま市の都市イメージは明確でないとのこと指摘があります。

さいたま市は、3つのキーワードのもとブランド化を図り、市民のしあわせを実現する「住みたい都市」、市民や企業から「選ばれる都市」を目指します。

教育

- 日本一の教育都市づくり～土曜チャレンジスクール全校実施
- 個性ある市立高校改革
- (仮)子ども総合センターの整備



健康・スポーツ

- さいたま医療ものづくり都市構想の推進
～健康で長生きができる都市を創造し、医療分野への市内企業の進出や企業誘致の実現を目指して～
- 自治体として全国初「さいたまスポーツコミッション」の設立
～スポーツのビッグイベント誘致による地域活性化～
- さいたまシティマラソン・さいだマーチ～見沼ツデーウォーク～の開催



環境

- 環境先進都市づくり～見沼田んぼ等、自然緑地空間の保全
- E-K | ZUNAプロジェクト、次世代自動車・スマートエネルギー特区の推進～「暮らしやすく、活力のある都市として、継続的に成長する『環境未来都市』」の実現～
- 日本一の桜並木づくりの推進



【市内の下水道普及率】

平成13年度末において77.2%（旧岩槻市を含む）であった市内の下水道普及率は、平成23年度末には89.0%に達しました。

単位＝%

	全市	西区	北区	大宮区	見沼区	中央区	桜区	浦和区	南区	緑区	岩槻区
H13年度末	77.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H15年度末	79.0	30.9	98.9	99.1	57.2	99.6	80.2	99.1	88.5	60.0	62.7
H20年度末	85.0	51.0	99.4	99.1	70.3	99.8	82.3	99.6	92.3	80.3	64.2
H21年度末	86.6	57.3	99.4	99.1	74.1	99.8	84.0	99.6	94.0	83.4	64.3
H22年度末	87.9	62.2	99.4	99.1	77.2	99.8	86.2	99.6	95.7	85.0	64.4
H23年度末	89.0	67.5	99.4	99.2	79.0	99.8	90.1	99.6	95.9	86.5	64.7